

湘南大庭地区 子どもサポートだより

2015年(平成27年)12月吉日
発行:湘南大庭地区子どもサポート会議
事務局:湘南大庭市民センター
TEL 0466-87-1111

～地域に飛び出し！地域の一員として地域に懐く子～

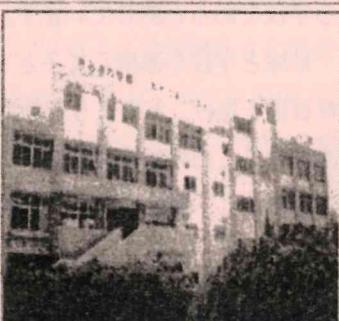
会長 南 英毅

子どもサポート会議は、平成13年度に学校・家庭・地域連携推進事業として組織されました。「地域の子は、地域で育てる」ことを基本に、子ども達が「地域の一員として活動し、地域に懐く地域社会・環境づくり」を地域諸団体と連携し、事業に取り組んでいます。標記のテーマには、「子ども達が、ボランティアとして地域の行事等に参加し、多くの人とふれあい、交流を深め、地域に懐く子どもに育って欲しい」との願いを込めています。また子ども達が、ボランティア活動を通して、人として育つ上で重要な「社会性」の育ちを活動の目的にしています。今では、1,500名以上の児童生徒が『ポイ捨て無くし隊、敬老会、ふるさと祭り（福祉バザー）、春一番の音楽会、遊 in 西高の行事に参加し、また「子どもから見た“地域”写真・絵画展』も多くの応募があり、子ども達が活躍する地区になっています。

三者連携事業視察報告『おおさわ学園を訪ねて』

平成27年11月30日実施

冬の訪れを感じさせる寒い朝、バスの車窓から青空に映える紅葉を楽しみつつ視察地である三鷹市へ向かいました。同市は、現行制度の枠組みの中で、既存の小・中学校を存続させたままコミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫校に取り組んでいます。それぞれの中学校区（1中学校+2小学校）ごとに一つの『学園』をつくり、義務教育9年間を通して子どもたちの「人間力」「社会力」を育てる教育を行っています。三鷹市にある7つの学園の中から、今回は『おおさわ学園』を訪ねました。



おおさわ学園三鷹市立第七中学校は、豊かな自然環境や地域人材に恵まれた通常学級8・特別支援学級2クラスの中学校です。学園内の各学校長、保護者代表、PTA経験者、地域団体代表者や有識者等で組織されるコミュニティ・スクール（CS）委員会の3部会（地域部会・コーディネート部会・評価部会）を軸に行われる小・中一貫教育は、学園内の大沢台小学校と羽沢小学校との交流はもとより、様々な地域行事への参加や近隣の国立天文台・国際基督教大学・アメリカンスクールとの連携等、この地域ならではの特色ある教育活動を展開しています。9年間の一貫カリキュラムを基に行われる学習指導や生活指導及びそれらを補完する『小・中教員の相互乗り入れ授業』（年間33時間）、家庭・地域の協働による『補充学習』等は、学力や地域地域力の向上やいじめ・不登校・中1ギャップの解消に効果が見られています。三者連携ネットワークの広がりは、顔が見える付き合いの広がりであり、かかわる大人・子ども一人ひとりに『みんなでつくるおおさわ学園』という意識の高まりを生んでいます。今回の視察は、この湘南大庭地区における三者連携を今後どのように展開していくことができるのかを改めて考えるよい機会となりました。

子どもたちから見た「地域」写真・絵画展

展示12月2日から2月10日まで湘南大庭市民センターロビーにて
平成17年から夏休みの湘南大庭地域を題材に写真・絵画の募集を始めて10年、ここ数年では、200点を超える多くの作品の応募があります。毎回、地域の新しい発見と新鮮な風景があり、個性豊かな作品が多く、子ども達の鋭い感性に感心するばかりです。今後も作品を展示し地域の方々に見ていただき子ども達の成長を見守っていただければと思います。

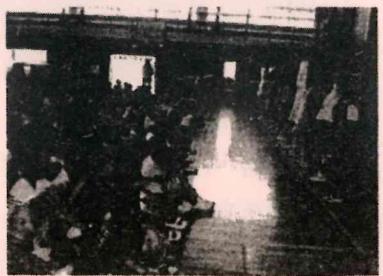
- ・前半：12/2～1/9
 - ・後半：1/10～2/10
 - 本年度は
 - ・写真217点
 - ・絵画 21点
- 応募がありました。



湘南大庭地区 私の学校づくり

藤沢市立大庭小学校 校長 吉田 日登美

大庭小学校は、昭和51年4月、市内で24番目の小学校として開校し、今年度、創立40周年を迎えました。この40年で培ってきたことを大切にし、今後、更にすばらしい大庭小学校を築いていきたいと思います。40年という長い歳月、地域の皆様のご協力に心から感謝申しあげます。学校は楽しいところでなければなりません。



1学期終業式にて全員集合です

学習がわかつて楽しい学校。思い切り遊んで楽しい学校。全職員が一丸となって子どもたち一人ひとりのために努力する学校。私は、休み時間に運動場で元気いっぱいに遊ぶ子どもたちを見るのが大好きです。子どもたちが学校生活を元気に、明るく、笑顔で過ごしてくれることが何より嬉しいことです。これからもたくさんの笑顔と元気のために、学校がその土壤となるよう支え続けていきたいと思います。

藤沢市立滝の沢小学校 校長 加藤 優子

『学びあい・ひびきあい・かがやく滝の子』を重点目標に子どもたちの異学年交流の場である『たてわり活動』をひとつの大きな柱として教育活動に取り組んでいます。素直で元気な滝小の子どもたちですが、抱える課題も様々にあります。一人ひとりへの支援に担任をはじめ教職員全体がチームで取り組んでいけるような体制作りを推進しているところです。日々の暮らしの中では、ときには自分で何とか解決していかなければいけないことに直面するのは子どもも大人も同様であることに気づかされます。自分が動く（つくる）・あなたと動く（つくる）そんな思いが、子ども・教職員・保護者・地域に少しずつ広がり、つながっていく滝の沢小学校をつくりたいと考えます。



全校注目の運営委員による運動会色決め

今、地域の方々のサポートが広がっていこうとしている様子も大変有り難く思います。ひとりひとりの思いが、みんなの思いになるとき、笑顔でつながる学校ができると信じています。

藤沢市立駒寄小学校 校長 川地 啓文

駒寄学級の前の花壇脇に不思議なコンクリートでできた窪地があり、いったい何なんだろうと不思議に思っていました。昔を知る先生から、「あの窪地はアヒルを飼っていたときに鳥が水浴びをするジャブジャブ池だったんです」という話を聞き納得しました。水が貯まるのなら！と出たアイデアが、その池を使って水田を作ることでした。



6月の田植えの様子

提案してくれたのは学校支援コーディネーターの山口さんでした。山口さんは石川丸山の棚田で地域の農業ボランティアにも参加しています。そのノウハウをそのまま駒寄小学校の水田（通称 駒田）に活かしてくれました。5年生の子どもたちと古代米の黒米を植え付け今のところすくすく育っています。先生たちもコーディネーターのお二人に学ぶことが多く地域と共に学校教育をつくっていく楽しさと豊かさを大切にしたいと思っています。



『YOSAKOI 小糸 2015』

藤沢市立小糸小学校 校長 新屋敷 瑞穂

地域に愛され、自分たちも誇りをもてる学校を目指し創立34年目を歩んでいます。

大人も子どもも『笑顔で挨拶』から一日がスタート。小糸小学校区にみんなの「おはよう」

の声が響くといいです。よい声は活気となり、活動に元気ができます。子どもたちは

七代目への伝達式

友だちと多彩に交流し、たくさん活動して「ただいま」と元気に家路に。こんなささやかで

いとおしい日々を積み重ねようと教職員も一致団結し、充実した教育活動をめざしています。

運動会や音楽会、クリーンアップ大作戦など全校で決めた目標に向かって心を一つに取り組むのは嬉しいことです。それを保護者、地域の皆様が見守り、「子ども達のために！」という熱い思いでご支援してくださっているのも心強いです。子どもたちはそれに応えて「こう取り組む」という意思をもち、力をあわせて「やり抜く」体験を重ねています。

藤沢市立石川小学校

校長 小泉 修子

教育目標「友だちいっぱい夢いっぱい にこにこバリバリ汗いっぱい」にある子どもの姿をめざして、ペア学年活動や委員会活動、学年・学級活動など、様々な教育活動を展開しています。雨の日には、各委員会の放送による呼びかけで、スーパー・ドッジボールや読み聞かせなどを行っています。子どもたちはそれぞれの場所に集い、主体的に活動して安全に楽しく過ごすことができています。

異学年が集うどの活動においても、優しく頼もししい上級生、安心の笑顔を見せる下級生の姿があり、人とのつながりが子どもたちを成長させていると強く感じます。子どもは、多くの人とふれあい、体験的に学ぶことで、心豊かに成長できると考えます。夏の地域の活動でも笑顔の子どもたちでした。地域とのつながりもさらに広げ、「保護者・地域・学校が一体となって子どもを育てる」を掲げて学校づくりを進めていきたいと思います。



図書委員会による読み聞かせ

藤沢市立大庭中学校

校長 岩本 将宏

より良い教育活動のためには、学校と生徒、保護者、地域との信頼関係が最も重要です。そのためには相互のコミュニケーションが大切ですが、信頼関係は自然に備わるものではなく、努力により構築していくものだと思います。私は大庭中学校に長く勤務していますが、大庭中学校はいつも地域に支えられている学校だと感じています。

地域と学校が連携して子どもたちを育てていくために、学校はどのような教育目標を掲げ、どのような教育活動を行っているのかを知っていただくことが最も重要であると考えています。賢く生きていくための知恵は、多くの失敗から学びます。その失敗は、時に地域の方々に迷惑をかける場合があります。そのようなときに、将来の湘南大庭地区を担う子どもたちの育成と理解して、地域の方々からご指導や励ましをいただけることが願いです。地域への貢献を心がけ、地域から可愛がられる大庭中学校を目指します。



藤沢市立滝の沢中学校

校長 白井 功

「笑顔で挨拶」これは皆さんご存じのとおり本校の教育目標です。子どもたちが心から笑顔で学校生活を送り、元気で明るい挨拶が飛び交うような学校を目指しています。

この教育目標の実現に向けて生徒たちも頑張っています。毎朝、正門・東門・昇降口などで、生徒会本部や学年評議委員の生徒が挨拶運動を行っています。登校してくる仲間に向かって元気よく「おはようございます!!」と呼びかけると、「おはようございます!!」と明るい挨拶が返ってきます。挨拶の輪が広がっていくことを期待しています。

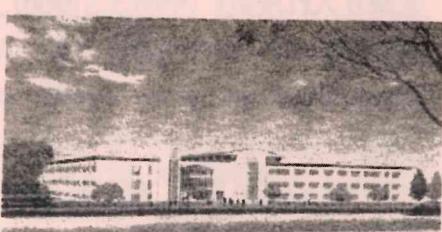


【朝のあいさつ運動】

神奈川県立藤沢西高校

校長 森本 祥夫

藤沢西高校はここ大庭の地に誕生して創立42年目を迎えています。創立時には地域の方々の熱い期待と並々ならぬご支援を賜り開校したと聞いております。これまで本校を卒業された1万3千余名を数える同窓生の方々は社会の各方面にて大いに活躍されています。現在本校は耐震化のために校舎を立て替えて新築するという工事の真っ最中であり、安全で安心な新しい学習環境へと生まれ変わろうとしています。およそ1年後には新築工事が完了する予定です。



西高校舎（完成イメージ）

私は、文武両道の理念のもと勉学と部活動や学校行事への熱心な取り組みを通じて誠実で良識ある人物の育成を目指すという藤沢西高校の伝統を引き継ぎ、地域の方々から親しみを込めて「西高」と呼ばれ愛される学校としてさらに発展させるべく、なお一層の努力を積み重ねていく所存です。今後ともご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

ポイ捨てをする人よりも、まちをきれいにする人になろう！

『ポイ捨て無くし隊』

『ポイ捨て無くし隊』は、年に5回土曜日の午前9時から11時（雨天時は中止）の間で大庭・滝の沢・駒寄・小糸・石川小学校に集まり、大人と子供が一緒にゴミを拾い自分たちの町をきれいにしていく活動です。街の新たな発見もあります。是非、ご家族で参加してみませんか。



■ポイ捨て無くし隊の成り立ち

“ポイ捨て無くし隊”の活動は、湘南大庭フォーラム事業から始まり、現在は、郷土づくり推進会議・湘南大庭地区生活環境協議会と当会が実施主体となり取り組んでいます。

■活動報告（9/26第3回活動分まで）



第1回 6/6 参加者 子ども197人、大人194人

第2回 7/11 " 子ども178人、大人133人

第3回 9/26 " 子ども165人、大人108人

第4回 12/12 実施済

第5回 2016年2/13 実施予定

参加状況：第3回までの参加者総数 975人（前年 898人）

問い合わせ・登録に関して

湘南大庭市民センター 0466-87-1111

子どもサポート会議事務局まで

【これからの主な事業紹介】

■講演会～人口衛星やロケット、星の話～

2月6日（土）大庭市民センター小ホールにて講演会を開催予定です。今回は小学生以上が対象で定員100名、申込み制です。当日は質問も受付ます。詳しくは各学校よりチラシを配付します。（チラシ配付は1月下旬の予定）

■遊 ing 西高

3月12日（土）県立藤沢西高等学校にて、『遊 ing 西高』を開催します。高校生が講座を企画、講師となって、地域の小学生を迎えます。中学生もサポート役で参加。異年齢の子どもたちの交流の場として、毎年笑顔あふれる事業となっています。青少年育成協力会との共催。詳細は各小学校に配付される募集チラシをご覧下さい。事前申し込み制です。

■春一番の音楽会

4月9日（土）大庭市民センター体育室にて、『春一番の音楽会』を開催します。大庭中学校、滝の沢中学校、藤沢西高等学校の吹奏楽部の皆さんのが、春にふさわしく、フレッシュで爽やかな演奏会となります。お誘い合わせのうえ、ぜひ聴きにいらしてください。



◆お問い合わせ先

大庭市民センター 0466-87-1111

平成27年度湘南大庭地区子どもサポート会議委員会

会長	南 英毅	社会福祉協議会副会長
副会長	加藤 優子	滝の沢小学校長
同	總沼恵美子	青少年育成協力会会長
会計	菊地 弥生	保護者代表（駒寄小学校）
同	廣瀬健次郎	大庭子どもの家運営委員会監査
監事	松本 真紀	青少年育成協力会副会長
同	森 もと江	民生委員・児童委員協議会副会長
委員	岩本 将宏	大庭中学校長
同	白井 功	滝の沢中学校長
同	吉田日登美	大庭小学校長
同	川地 啓文	駒寄小学校長
同	新屋敷瑞穂	小糸小学校長
同	小泉 修子	石川小学校長
同	森本 祥夫	藤沢西高等学校長
同	新倉 由紀	保護者代表（大庭中学校）
同	秋元美佐子	保護者代表（滝の沢中学校）
同	渡邊 恵子	保護者代表（駒寄小学校）
同	近藤 順子	保護者代表（石川小学校）
同	一柳 陽子	保護者代表（大庭小学校）
同	東谷 聰子	保護者代表（小糸小学校）
同	松井 良孝	生活環境協議会副会長
同	中川 期子	防犯協会理事
同	岩崎 公一	要綱第4条第1項第5号委員
同	芳澤 周司	要綱第4条第1項第5号委員